



2026.4～

経営計画書



「展開」 ～自分たちの力をどう繋げられるか～

本年12月9日に、当法人は設立50周年という大きな節目を迎えます。創立当初を知る方は少なくなりましたが、ご家族や地域の皆さま、そして先輩スタッフから寄せられる感謝の言葉や語られる思い出は、今も私たちの励みとなっています。喜びも、時には苦い経験もありましたが、そのすべてが当法人の歴史を形づくり、今日の私たちにつながっています。

社会や地域の状況は日々変化し、「昨年までは…」「今年もまた…」と驚かされることも多くあります。それでも、その変化に向き合い、乗り越えてきたのが私たちの法人です。先輩方が築いてきた経験、地域から寄せられてきた信頼、そして私たち自身が積み重ねてきた成長は、今の私たちにとって大切な“力”です。日々の業務や地域の課題に向き合うとき、ご利用者や仲間、地域の存在が私たちを支え、その力をさらに強くしてくれています。

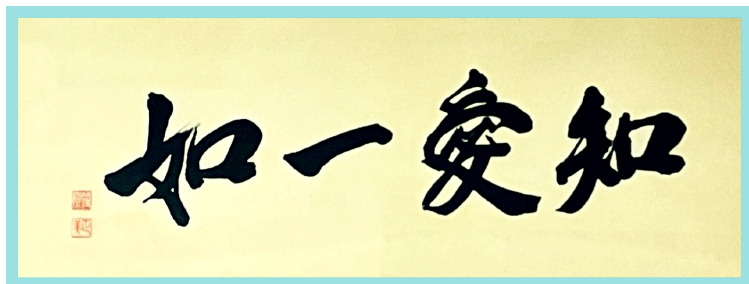
これまでに育んできた力をどのようにつなぎ、どのように活かしていくのか。50周年を迎えるこの一年を、私たちの力を未来へとつなげていくための大切な時間にしていきたいと考えています。

社会福祉法人 正友会
理 事 長 篠原匡生

目次

正友会が大切にしていること	1	その他事業	20
長期経営計画	5	公益事業と収益事業	22
中期経営計画	6	各拠点の委員会体制	23
経営に係る重点方針	7	法人の会議体制	24
法人としての重点項目	8		
各拠点の事業と方針	10		
満濃荘	11		
仲南荘	13		
やすらぎ荘	15		
よりあい	17		
おひいさん	18		
法人本部	19		

法人訓



知愛一如（ちあいいちによ）
知識と愛情の両方を備えて
人に接することを大切にしてほしい

法人理念

信頼関係を築きながら、提供するサービスが満足して頂けるよう、日々努力研鑽します。
社会福祉を地域と共に考え実践します。

私たちの姿勢

人間にはさまざまな顔があり、心があり、感情があり、一人ひとりの生活がある。
そしてまたその生活は日々変化する大きな環境のなかにある。

「一人のあなたと共感できること」

「あなたが望む暮らしをささえること」

その目的に向かって共に過ごし始めると、私はあなたに支えられていることを知ります。

目指すべき職場環境

01 信頼関係

「相手の声を聴き、要望を聴き、意思を確認する」そのことを踏まえた行動ができる。相手の存在を受けとめ、相手から認められることにより、良好な関係が築ける。

02 コミュニケーション

地位や年齢、職種に関係なく、必要なことを相手にきちんと伝え、つなげていくことができる。また、相手の話をきちんと聴くことができる。

03 参画

どの職員も組織の大切な一員であり、意思決定の過程で、その役割において自分の意見を述べるができる。

04 役割認識

常に組織と自分の役割を意識しながら仕事に従事するとともに、他者の役割を理解し、尊重する。

05 主体性の尊重

自分の役割と権限を理解し、責任を持って自ら行動することができる。上司は部下の主体的行動を支持し、考えたことが実行に移せるようアドバイスする。

06 能力の発揮

職員一人一人が、自分の能力を最大限に発揮し、具体的に行動することができる。また、自分のできることとできないことを上司に言え、課題を一緒に考えて行動に移せる。

07 達成感

自分の目標と組織の目標が明確であり、その実現に向けた行動の成果を皆で喜び合うことができる。新しいものに取り組み、期日を決めて、確実に行動することができる。

正友会行動指針

法人理念

ご利用者の
安全と満足を
考えよう。

信頼関係を築きながら、提供するサービスが満足して頂けるよう、日々努力研鑽します。

身だしなみ、言葉づかい、態度に責任をもとう。

社会福祉を地域と共に考え実践します。

目標を明確にし、
理解したうえで行動し改善につなげよう。

仲間に感謝し、
意見を交わしながら働こう。

地域のために
何ができるかを
考え実践しよう。

私たちの役割を知り、
技能を高めよう。

Philosophy

正友会

5つの宣言

ご利用者と職員
双方にとって
良いケアを
常に追い求めます

ノーリフティングケア 宣言

どのような状況にあっても
ご利用者の尊厳を
守ります

身体拘束廃止 宣言

それぞれの
個性を理解し
悩みや障がいがあっても
お互いに支え合います

健康で働ける職場 宣言

職場は安全で
衛生管理が行き届いた
環境にします

労働災害ゼロ 宣言

自分の人生が
豊かなものとなるように
応援します

ワークライフマネジメント
応援 宣言

『正友会に関わるすべての人にとって大切な場所をつくります』

職員にとってやりがいのもてる

活躍の場



ご利用者にとって落ち着いた

生活の場



地域の方々にとって気兼ねない

信頼の場



みんなの想いがつながる場所を一緒につくりましょう

**ご利用者の人生を大切に
職員を育みます**

- ・ご利用者にも職員にもやさしい介護
- ・一日の流れがゆっくり感じられる介護
- ・安心して働くことができる職場
- ・「ことば」で伝え、共有する

**組織の成長と発展により
地域を支えます**

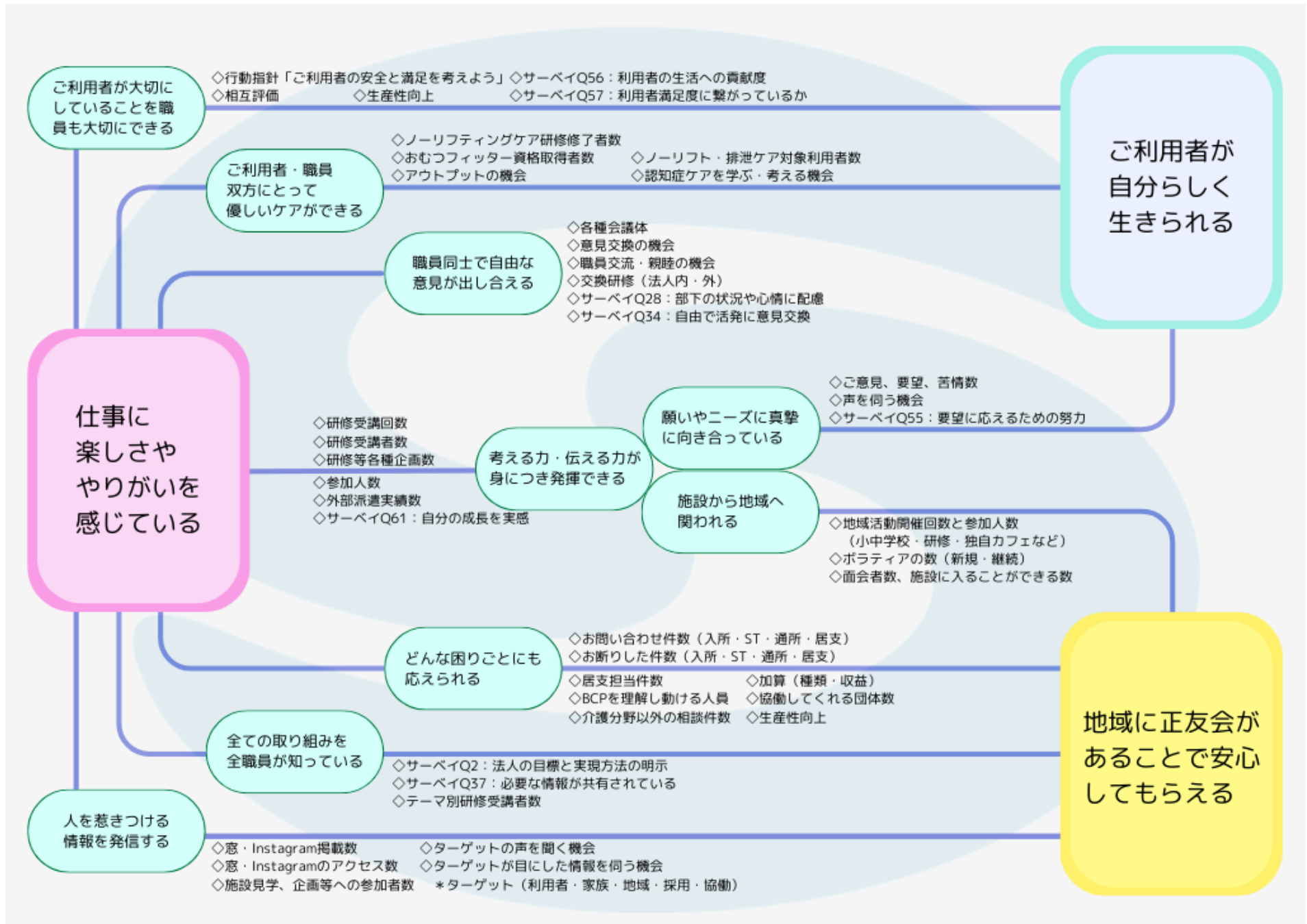
- ・福祉ニーズに柔軟に対応した事業運営
- ・外部機関との良好なパートナーシップ
- ・チャレンジと魅力ある職場の実現

**社会とのつながりの中で
法人経営をすすめます**

- ・事業運営が継続できる資源の確保と体制
- ・他法人や団体との協働
- ・地域ニーズへ応え続ける事業展開

中期経営計画

2025.4～
2028.3



2026年度 事業計画

1. 経営に係る重点方針

スタッフの育成

- ・今後管理職になり得るスタッフの管理スキルを上げるための実務機会を創出します。

地域の特性や拠点の強みを活かした柔軟な運営

○ やすらぎ荘拠点

- ・地域の急激な人口減少・過疎化を踏まえ、「拠点としての今後のあり方」を検討し、2026年9月までに一定の方向性を見出します。

○ 地域密着型拠点（よりあい・おひいさん）

- ・小規模拠点の強み(機動性・柔軟性)を活かした取り組みをさらに進めます。
人員配置について、一体的な体制により運営面の安定化を図ります。

○ おひいさん拠点

- ・「試行実施強化拠点」として位置づけ、介護保険事業を継続しつつ、福祉事業の新たな展開を進めます。

周年事業

- ・法人創立50周年を迎えるにあたり、次の時代への期待を形に表し、2026年12月に記念事業を実施します。

2. 法人としての重点項目

基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・ ご利用者、ご家族の想いに寄り添い、その人らしい生活が送れるようにします。
- ・ ケアを充実させ、安心して過ごせる介護を行います。

健康と機能維持に向けた関わり

- ・ 嘱託医及び多職種が協働し、健康状態の変化に早期に対応し、ご利用者の健康を守ります。
- ・ ご利用者の「できること」が少しでも長く継続できるよう、多職種で情報共有を行いながら日々の生活が快適に過ごせるようにします。

適切な相談支援

- ・ 社会や制度の変化について情報収集を行い、求められている情報を正確にお伝えします。
- ・ ご利用者、ご家族の想いを大事にし、法人の資源も含めて必要とされるサービスへつなげられるよう調整します。

積極的な地域社会との交流

- ・ 地域活動への参加を継続し、地域の方々一人ひとりと顔が見える関係を築いていきます。
- ・ 地域交流を通して地域や個人のニーズを把握し、私たちができることを提案し、地域の一員としての役割を果たします。
- ・ 小中高大学との関係性を強化し、福祉の魅力を発信します。

食生活の支援

- ・ ご利用者の意向をもとに、一人ひとりにあった食べやすい食事の提供や、心地よい食環境作りを目指します。
- ・ 日頃の衛生管理や、スムーズに食事を提供するための情報伝達・連携を、協力会社とともに進めます。

職員の成長と働きやすい職場環境

- ・ 自分の考えを持ち、それを仲間に伝えながら互いに確かめ合い、日々のケアを磨いていきます。ご利用者にとって望ましい生活を常に考えることで、ケアの質や個人のスキルが向上するように取り組みます。
- ・ 相手の意見をしっかり受け止め、話し合える職場づくりを進めます。誰もが気兼ねなく意見を交わし、気づきを共有できる環境を整えます。

3. 各拠点の事業と方針

各実施事業欄に目標稼働率を記載しています

事業一覧	満濃荘	仲南荘	やすらぎ荘	よりあい	おひいさん
所在地	まんのう町長尾1102	まんのう町帆山505	まんのう町川東1502-1	まんのう町東高篠285-1	善通寺市生野町1308-3
事業開始年月日	昭和52年4月25日開設	平成10年3月1日開設	平成4年5月1日運営受託	平成19年8月1日開設	平成26年7月1日開設
併設施設 実施事業	満濃荘老人デイサービスセンター	仲南荘老人デイサービスセンター	やすらぎ荘老人デイサービスセンター	デイサービスよりあい	
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	定員80名 96.3%	定員50名 98.2%	定員30名 94.3%		
短期入所生活介護 (ショートステイ)	定員55名 88.5%	定員20名 87.5%	定員6名 91.6%	※空床利用型(定員2名)	
通所介護 (デイサービス)	定員30名/土・日20名 平日:73.0%/土日:67.0%	定員25名/土・日20名 平日:88.0%/土日:75.0%	定員20名(月～金曜) 62.5%	定員10名(月～金曜) ※休止中	定員10名(月・水・木・金) 77.5%
居宅介護支援 (ケアマネジメント)	介護支援専門員4名 介護:67.3%/予防:25.1%		介護支援専門員2名 介護:71.0%/予防:25.0%		
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)				定員18名(2ユニット) 96.0%	
委託事業	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町]	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町・琴平町]	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町]		
	給食サービス事業 [まんのう町]		高齢者生活福祉センター事業 [まんのう町]		
	緊急通報体制整備事業 [まんのう町・琴平町]				
	家族介護者交流事業 [まんのう町]				
その他事業	老人介護支援センター事業 おもいやりネットワーク事業	老人介護支援センター事業 おもいやりネットワーク事業	ふれあいランド友の会		

【特別養護老人ホーム満濃荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・職員間の情報共有を密に行い、ご利用者・ご家族の想いを汲み取り、個別ニーズにも対応します。
- ・ノーリフティングケアや認知症ケア等の技術の向上を目指して取り組み、職員の成長へと繋げられるようにします。
- ・感染予防と体調変化の早期発見に努め、迅速に対応し、安心安全な生活が送れるようにしていきます。
- ・関係者と適切に情報を共有し、ご利用者が必要な時に安心してサービスを利用していただけるよう調整します。

【満濃荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・ご利用者が楽しんで、活動に参加できるよう個々の身体状況に合わせた取り組みを行います。また、想いを汲みとれるよう日常会話の一つひとつを大切にします。
- ・ケアマネジャーやご家族と密に情報共有することで、多様なニーズに対応し、意向に沿ったサービス提供します。

【満濃荘老人介護支援センター】（居宅介護支援事業）

- ・家族基盤や地域の変化に伴う多様化するニーズを踏まえ、地域の社会資源や関係機関との連携を強化し、必要な支援を適切にマネジメントします。
- ・ご利用者アンケートの結果等を基に業務の適正さを確認し、必要な見直しを行います。
- ・地域の動向を踏まえながら災害対策を含めた事業継続計画について、実用的な検討や見直しを行います。
- ・上記を含め、満濃荘老人介護支援センターとやすらぎ荘ケアプランセンターが連携し、運営体制の強化を図ります。

年間行事予定	全体	特養・短期	通所	生きがい
4月		お花見	お花見	桜観賞
5月	地区井手ざらい 火災避難訓練（夜間想定）	芋の植え付け 春の鮎焼き	端午の節句	外出（買い物）
6月	参集・伝達訓練（BCP）	梅雨外出	運動会	作品づくり
7月	土器川一斉清掃	七夕飾り ひまわり外出	七夕	ひまわり観賞
8月			夏祭り	お楽しみ会
9月		芋掘り	敬老会	作品づくり
10月	机上型訓練（BCP）	秋のさんま焼き	家族会	ミニ運動会
11月	シェイクアウト訓練 安否確認訓練（BCP）	物故者法要 紅葉外出	文化祭	外出（買い物）
12月	火災避難訓練（日中想定） 四条公民館防災教室	クリスマス 餅つき	クリスマス	クリスマス
1月		年賀	正月遊び	初詣
2月		節分豆まき	節分	節分
3月		ひなまつり	ひなまつり	ひなまつり

*施設月例行事……まんのう町立図書館借り入れ(毎月入れ替え)

*デイ月例行事……紙芝居(毎月)／手作りおやつ(2ヵ月に1回)

仲南荘

【特別養護老人ホーム仲南荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- 「相手がどう感じるかを考えて行動する」をテーマに取り組みを進めます。
 - ・声かけや対応は「ご利用者がどう感じるか」を考えて行動します。不安や緊張を与えない関わりで心穏やかに過ごしていただけるようにします。
 - ・職員同士も「相手がどう感じるか」を考えて、忙しい時でも相手が受け止めやすい形で、伝わる話し方をします。
 - ・ご家族がどんなことを知りたいか、どう感じるかを考え、日々の様子をわかりやすく具体的に、こまめにお伝えします。
- 生活の中に楽しみがもてるよう進めます。
 - ・頭や身体を動かすことで生活に張りがでるよう、リハビリやレクリエーションを継続して進めます。
 - ・ご家族の気持ちにも配慮をしながら協力をいただき、外出の機会を広げます。
- 施設が持つ知識や人材のチカラを地域で活かし、少しでも地域のお役に立てるよう取り組みます。

【仲南荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・ご利用者のやりたいことができるよう活動内容の充実を図り、「楽しい」と感じられるデイサービスにしていきます。
- ・充実した運動プログラムとご利用者のやる気を引き出す関わりによって、なりたい姿へ近づくお手伝いをします。
- ・相手が自分のことを想ってくれていると感じられるコミュニケーションができるよう、知識や技術を学び実践することで、ご利用者と関係する方々が安心と信頼を感じられるデイサービスに成長していきます。

年間行事予定	全体	特養・短期	通所	生きがい
4月		お花見	お花見	体力測定
5月		炭火焼の日	炭火焼の日・手洗い講習 家族会	つつじ観賞
6月	地域の清掃活動 ひまわりの家	あじさい観賞 家族会	グラウンドゴルフ大会	栄養教室(食中毒)
7月	夏まつり	ひまわり観賞	七夕	ひまわり観賞
8月	ひまわりの家 BCP机上型訓練	浴衣茶会	夏まつり	健康教室(熱中症)
9月	地域との自然災害訓練 地域の神社清掃	敬老会	敬老お祝いの会	おやつ作り
10月	ひまわりの家	炭火焼の日	炭火焼の日 運動ゲーム大会	運動ゲーム
11月	BCP初動対応訓練 シェイクアウト訓練	お楽しみ会	文化祭作品展示	紅葉観賞
12月	火災避難訓練(夜間想定) ひまわりの家	クリスマス会	クリスマス会	クリスマスケーキ作り
1月	新年挨拶	初釜茶会	初笑い会	初詣外出 ぜんざい作り
2月	ひまわりの家	節分	節分	リズム体操
3月	火災避難訓練(日中想定)	ひなまつり 花見茶会	ひなまつり	お花見

* 月例行事 ……音楽療法(不定期) / 花生けクラブ(毎週木曜日) / 外出支援(月1回)
手作りおやつ(月1回) / まんのう町立図書館借り入れ(毎月入れ替え)

やすらぎ荘

【特別養護老人ホームやすらぎ荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・医療機関の地域連携室や居宅介護支援事業所と連携を取りながら入所を待っておられる方がスムーズに入所できるよう進めます。入所の空床が出た時には、ショートステイを希望される方が利用できるよう関係機関に情報を伝え、利用に繋がります。
- ・ご利用者の外出支援や外部からの訪問を受け入れ、楽しみや笑顔で過ごせる時間を増やします。
- ・地域へ出向き、地域の方と接しながら信頼関係を築いていきます。その中でできる活動や新たな支援を考えます。

【やすらぎ荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・ご利用者とのコミュニケーションを大切にし、意向に沿ったサービス提供を行います。
- ・在宅生活が継続できるようご家族やケアマネジャーとの情報共有を密にし、課題を解決できるよう努めます。
- ・山間地域の拠点となるデイサービスとしての役割を考えていきます。そして、ご利用者をご自宅で生活が継続できるよう必要な支援と一緒に考えていきます。

【やすらぎ荘ケアプランセンター】（居宅介護支援事業）

- ・家族基盤や地域の変化に伴う多様化するニーズを踏まえ、地域の社会資源や関係機関との連携を強化し、必要な支援を適切にマネジメントします。
- ・ご利用者アンケートの結果等を基に業務の適正さを確認し、必要な見直しを行います。
- ・地域の動向を踏まえながら災害対策を含めた事業継続計画について、実用的な検討や見直しを行います。
- ・上記を含め、やすらぎ荘ケアプランセンターと満濃荘老人介護支援センターが連携し、運営体制の強化を図ります。

年間行事予定	全体	特養・短期	通所	生きがい
4月		お花見 お花見ドライブ	お花見	
5月	野外での鮎焼き 地域清掃		夏野菜植え付け	
6月	土砂災害訓練		夏野菜収穫	
7月	地震BCP机上訓練	七夕飾り	七夕	
8月	夏祭り	ひまわり観賞ドライブ		
9月	火災訓練 地域清掃		敬老会 冬野菜の植え付け	
10月	野外でのさんま焼き 感染症BCP机上訓練		運動会	
11月	シェイクアウト訓練 琴南地区文化祭出展	紅葉ドライブ	文化祭 冬野菜収穫	
12月	クリスマス会		クリスマス会 防災訓練 餅つき	
1月	鏡開き			初詣
2月	節分豆まき		節分豆まき	
3月	火災訓練 地域清掃 ひなまつりお茶会		ひなまつり	

- *施設月例行事……移動スーパーおまかせくん（毎週土曜日） / 訪問散髪（第1・3木曜日）
 手作りおやつ（月1回） / 喫茶（月2回） / まんのう町立図書館借り入れ（毎月入れ替え）
- *デイ月例行事……法話（第1金曜日） / 誕生日お祝い（毎月）
- *生きがい月例行事……買い物外出（月1回）

よりあい

【グループホームよりあい】（共同生活介護事業）

- ・スタンディングリフトや床走行式リフトなどの福祉機器を活用し、移乗やトイレでの排泄における安全性を高めます。また、職員の腰痛予防にもつなげ、ご利用者と職員の双方が安全で安心できるノーリフティングケアに取り組みます。
- ・日々の健康については、協力医療機関の医師や調剤薬局と連携し、多職種が協働してケアプランを実践します。
- ・地域活動では、「よりあい食堂」や地域の方への入浴支援など、施設の設備や機能を活かした取り組みを進めます。

年間行事予定	全体	グループホーム
4月		お花見 / 春野菜の収穫
5月	地区の用水路清掃 / 運営推進会議	端午の節句 / 夏野菜の植え付け
6月	火災避難訓練	あじさい観賞 / さつまいの植え付け
7月	運営推進会議(外部評価)	七夕夏祭り / ひまわりドライブ
8月	風水害訓練	夏野菜の収穫
9月	運営推進会議(外部評価)	家族懇談会 / 敬老の日 / お茶会
10月		芋掘り / 冬野菜の植え付け
11月	シェイクアウト訓練	高篠公民館祭り
12月	火災避難訓練	クリスマス会 / 冬野菜の収穫
1月	運営推進会議	初詣
2月		節分豆まき
3月	運営推進会議	ひな祭り / 家族懇談会

* 月例行事……季節の作品作り / 生け花 / 季節の手作りおやつ / かりんの郷運営推進会議参加(2か月に1回)
 おばあちゃんのご飯(毎月最終金曜日)ご利用者が主体となって調理を行う行事です
 よりあい食堂(毎月第4水曜日) / 入浴支援(毎週金曜日)

おひいさん

【デイサービスセンターおひいさん】（通所介護事業）

- ・ご利用者が気持ちをそのまま表し、自分らしさを大切にできるように支援します。その方の想いを丁寧に受けとめ、安心して過ごせる関係づくりを進めます。
- ・ご利用者の「できること」「やりたいこと」を尊重し、その日の過ごし方をご本人が自分で決められるよう支援します。一人ひとりに合わせた柔軟な個別対応を行います。
- ・介護保険外事業として「通い・交流の場」を新たにはじめます。まずは私たち自身で場を育てながら、継続する中で地域の方々の方々の力を借りたり、参加される方が主体となる活動へと広がっていきます。そのうえで、地域の方々や関係団体との協働へとつなげていきます。

年間行事予定	全体	デイ
4月	家族会	春のBBQ
5月	風水害訓練	夏野菜の植え付け
6月	火災避難訓練	夏野菜の世話・収穫
7月		夏野菜の世話・収穫 / セタ
8月	火災避難訓練	
9月	運営推進会議（上半期）	敬老会会食
10月		秋の味覚を楽しむ会 / 野菜の植え付け
11月	地震訓練（シェイクアウト）	
12月		クリスマス会 / 忘年会
1月		初詣 / 鏡開き
2月	火災避難訓練	節分
3月	防災訓練（BCP） / 運営推進会議（下半期）	ひな祭り

* 月例行事……季節の作品作り / 季節の手作りおやつ / 買い物同行・外食 / おひ活（毎週火曜日）

* 不定期行事……NPO法人子育てネットくすくす すまいるの子どもたちとの交流

法人本部

- ・意図的に対話することで、「確認」と「共有」がきちんと機能し、次の行動に結びつくようにします。
- ・スタッフが安心して長く働き続けられるよう、各拠点と連携しながら、働きやすい環境づくりを継続的にサポートします。
- ・基本的な事務処理手順に基づき、日常業務の標準化と精度向上を図り、拠点と本部双方の実務品質を高めます。
- ・外部の関係機関・団体等と連携し、地域のためにできる取り組みを主体的に進めます。
- ・法人内外の情報収集と共有を徹底し、組織として迅速かつ適切な意思決定ができる体制を整えます。

年間行事予定	法人	地域行事
4月	入職式 / 人事考課面談	
5月	会計監査 / 監事監査 / 理事会	
6月	評議員会 / 第三者委員報告会	
7月		土器川一斉清掃
8月	理事会	まんのう社協サマースクール
9月	職員健康診断	
10月	定期人事異動 / 人事考課面談	
11月	内定式 / 会計監査 / 第三者委員報告会	
12月	理事会	四条公民館防災教室
1月		
2月		
3月	理事会 / 評議員会 / 定期人事異動	

- * まんまんカフェおよりさん（認知症カフェ）…毎月、高篠公民館を会場として第3水曜日に開催
- * 介護のお悩み相談会…毎月、まんのう町立図書館にて第2土曜日に開催
- * 不定期行事…福祉講座（まんのう町立図書館）

その他事業

【老人介護支援センター事業】（満濃荘・仲南荘）

- ・日常的な相談窓口として地域の方からのご相談をお受けし、必要に応じて地域包括支援センター等と連携し、必要な支援につながるようサポートします。

【緊急通報体制整備事業】（満濃荘）

- ・通報受信対応を行い、連絡の際は状態を聞き取るなど安否確認を行います。また必要なことはその都度行政へ報告し共有します。

【家族介護者交流事業】（満濃荘）

- ・在宅で介護されている方が少しの間、介護から離れる時間を設け、ご家族同士が交流することで心身ともにリフレッシュできる機会を企画します。

【給食サービス事業】（満濃荘）

- ・栄養面に配慮した食事を提供するとともに、配達時にはご利用者の普段と異なる様子がないかを確認し、気付いた点があれば速やかに行政へ報告します。

【生きがい活動支援通所事業】（満濃荘・仲南荘・やすらぎ荘）

- ・地域の方が社会参加できる身近な場を提供し、活動を通して楽しみを感じていただけるよう支援します。

【おもいやりネットワーク事業】（満濃荘・仲南荘）

- ・生活への悩みや困りごとがある方々に対して、自分たちが関わることが何かを考え事業を進めます。
- ・関係機関と協力し、地域で「食の応援」が必要な方への活動を継続します。また、定期連絡会を通じて、地域課題の検討や協働活動の推進を図ります。（フードパントリー「ともにスマイル」）

【ふれあいランド友の会事業】（やすらぎ荘）

- ・移動手段に困っている方の診療所受診の送迎を行い、健康に暮らせる為の支援を行います。受診後、会食形式の昼食や地域の方とのコミュニケーション、活動、電気治療などを行っていただける場を提供します。

【琴南高齢者生活福祉センター事業】（やすらぎ荘）

- ・朝夕の安否の確認や生活相談、緊急時のコール対応を行います。必要時にはご家族へ連絡し、情報共有を行い、生活支援を行います。
- ・環境整備、防災訓練、買物支援等を行いながら安心して生活できるよう支援します。
- ・まんのう町や関係機関と連携を取りながら入居希望者の対応を行っていきます。

【認知症カフェ事業】（本部事務局）

- ・地域住民の馴染みの場所である高篠公民館において、認知症の方、そのご家族、地域の方々と一緒に「認知症」をテーマに繋がり、安心していただける場になるよう進めます。
- ・新たに立ち上げるプロジェクトチームが企画・運営・進捗管理を担い、より多くのスタッフが関わる体制を整えます。多様な職員が参加することで、地域とのつながりをこれまで以上に実感できる認知症カフェへと発展させていきます。

公益事業

【留学生奨学金貸与事業】（満濃荘）

- ・新たに留学生を受け入れる際には、適切に奨学金の貸与および必要な支援を行います。

収益事業

【太陽光発電売電事業】（満濃荘）

- ・設備の健全性を維持し、適切な運営管理を続けます。

各拠点の委員会体制

委員会名	内 容	委員会名	内 容
安全対策委員会	事故防止に関すること	研修委員会	職員の研修に関すること
労働安全衛生委員会	職員の労働安全に関すること	ケア向上委員会	ポジショニング、認知症、排泄、褥瘡、ご意見対応を含むケア全般に関すること
身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止と虐待防止に関すること	給食委員会	ご利用者の食事に関すること
感染予防対策委員会	感染予防に関すること	地域福祉委員会	地域交流行事に関すること
安全委員会	喀痰吸引に関すること	広報委員会	広報誌、ホームページ、SNSに関すること
危機管理・防災対策委員会	BCP（事業継続計画）に関すること	生産性向上委員会	生産性向上のための業務改善に関すること

*** 拠点の規模・事業の種別により、委員会等の組織体制は異なります。**

法人の会議体制

各拠点の事業・委員会

担当者会

- 介護課長会
- 看護担当者会
- 生活相談員会
- 栄養士会
- 通所担当者会
- 居宅介護支援担当者会



チーム会議

- ノーリフティングケアチーム
- 排泄ケアチーム
- 認知症ケアチーム
- 地域チーム
- 広報チーム
- 研修チーム

事業計画推進会議

運営会議

経営会議

- 理事会
- 評議員会
- 第三者委員会

